

35人以下学級の前進を求める決議

社会状況等の変化により様々な課題を抱えた子どもたちが増加していく中で、一人ひとりに行き届いた教育を保障するため、全国の多くの地方自治体が独自に少人数学級を実施してきました。

大阪府の平成23年度少人数学級編制に係る研究（報告）によりますと、落ち着いた学校生活を送れるようになった結果として欠席者が減少し、子どもが学校で充実した生活を送っています。また、子どもに対して教員の目が行き届くようになり、きめ細やかな指導が算数や国語の基礎基本の定着率の向上につながっていると報告されています。

35人以下学級の拡充は、圧倒的多くの保護者、教職員の強い願いであります。

よって、大阪府並びに本市におきましては、以下の事項について速やかに取り組んで頂きますよう、強く要望致します。

記

1. 高石市立の小学校3年生から中学校3年生までの35人以下学級を計画的に前進させること

以上、決議する。

平成30年12月12日

高 石 市 議 会